

D46-7797

屋 内
天井吊下専用器具

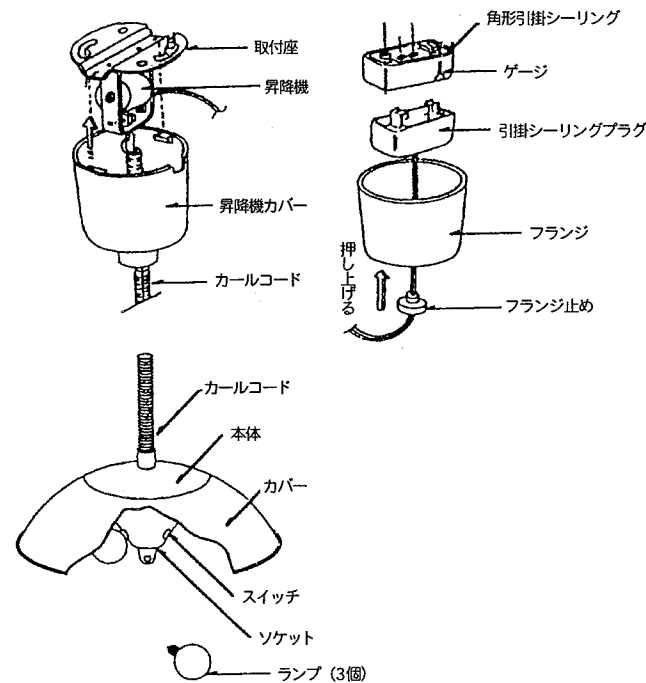
112-01A-7797A

仕様

- 屋内天井吊下専用器具です。
- セードは樹脂製です。取扱いは丁寧に行ってください。
- 吊下げ高さが簡単にえられるコード調節方式です。
- プッシュスイッチ付です。

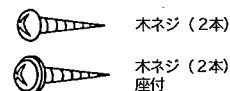
品 番	D46-7797
電 源 電 圧	100V
適合ランプ	ボール球 G95 ホワイト 100V 60W×3灯 E-26
器 具 重 量	約2.3Kg
電 源 接 続	引掛シーリング

各部の名称

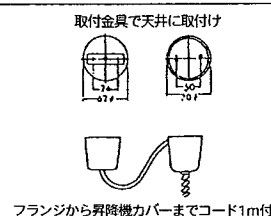


※上図は器具の一部を簡略化しています。

付属部品



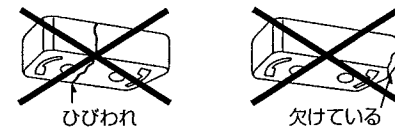
取付寸法



取付方法

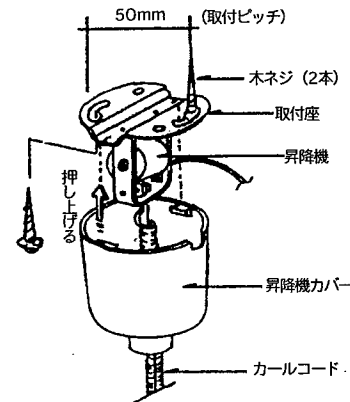
1. 配線部品の確認

- 破損した引掛シーリング(ローゼット)は、使用しないでください。



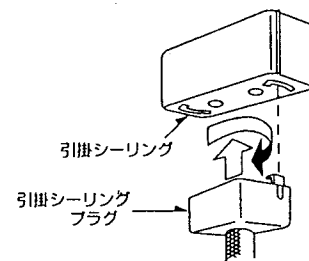
2. 取付座、昇降機カバーの取付け

- 水平な天井面に取付座を座付木ネジ(2本)で確実に固定してください。
- 下図のように、昇降機カバーを押し上げ、取付座にはめこんでください。



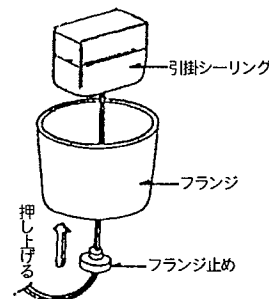
3. 電源の接続

- 角形引掛シーリングに引掛シーリングプラグを差し込み、最後まで確実に回してセットしてください。



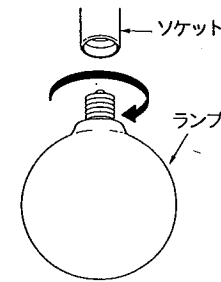
4. フランジの取付け

- フランジを天井面一杯に押し上げてください。
- フランジ止めを押し上げてフランジを固定してください。



5. ランプの取付け

- ランプをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。

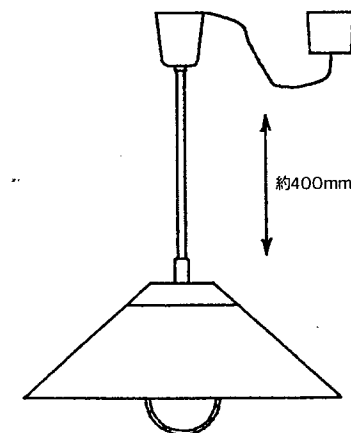


6. 使用前の確認

- 取付状態、点灯状態を確認してください。

7. 昇降機の使用方法

- 取手を上下することにより、高さを自由に調節できますので、お好みの位置で使用してください。
- 無理に引っ張ると調節できなくなる恐れがあります。ご注意ください。
- 調節有効範囲は、約400mmです。



ご使用方法

- 点灯の切替えは、器具に装備のスイッチで操作してください。
全灯(180W) → 消灯

おことわり

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不十分ですと、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因になります。
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因になります。

保守・点検

- 6カ月に1回程度、清掃および点検を行うことをおすすめします。点検は、次の項目にもとづいて行ってください。

(1)点検事項

- 正常に点灯しますか。
 - スイッチは、正常に切り替りますか。
 - 天井との取付け部、各部品の合わせ目に異常なガタつき、ゆるみはありませんか。
 - 可動部は異常なく動作しますか。
 - 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
 - ガラス、プラスチック部品等に、ヒビ、割れ、変形等が発生していませんか。
- ※不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社もよりの支店にご相談ください。

(2)清掃

器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりでなく、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	30℃～40℃の石鹸水を使用し、水洗いをしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガ ラ ス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用し、スポンジ等で水洗いの後、自然乾燥してください。消しグローブは素手で触ると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2. 異常時の処置

定期点検により発見された不具合のうち、消耗部品(ランプ、電池等)、交換部品(パネル、バッキン等)は、速やかに販売店、工事店にご相談のうえ、適合品と交換してください。

また、安定器、配線部品等は、定格電圧、常温、1日当たり10時間使用を想定した場合、約8～10年が交換の目安です。新規の器具と交換するか、または当社もよりの支店にご相談ください。

(裏面もご覧になって正しくご使用ください。)